学校番号	218

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	倫理	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『詳述倫理』実教出版						
副教材等	『最新図説倫理』浜島書店						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

倫理は、「正しい答え」を覚える教科ではありません。相手を論破する技法を身に着けるわけでもありません。この授業は「人はどう生きるべきか」「何を大切にして判断するのか」といったような、簡単には答えの出ない問いを扱います。

私たちは日常生活のあらゆる場面で、知らないうちに多くの判断をしています。しかし、その判断の根拠を「なぜそう考えたのか」ときちんと言葉にする機会は、あまり多くありません。倫理の授業では、そうした自分の考えを問い直し、文章や言葉にする力を身につけていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

西洋および東洋の代表的な思想家や思想（ソクラテス、プラトン、デカルト、カント、仏教、儒教など）について、その基本的な考え方や用語を理解し、倫理的な概念（善悪、自由、責任、幸福、正義など）について、思想史的な背景と関連づけて説明することができる。また、思想家の原著や資料を読み、要点を押さえて理解する技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】

倫理的な問いに対して、先哲の思想を手がかりにしながら、自分の考えを多角的に検討することができる。異なる思想や立場を比較し、それぞれの特徴や違いを踏まえて、自分なりの判断を形成することができる。自分の考えを、理由や具体例を示しながら、論理的な文章として表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】

答えが一つに定まらない問いに対しても、粘り強く考え、自ら問いを立て続けようとする姿勢を身につける。他者の意見や異なる考え方を尊重し、対話を通して自分の考えを深めようとする態度を養う。倫理的な問題を、自分自身の生き方や現代社会の課題と結びつけて考えようとする態度をもつ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	倫理的な課題に関する基本的な知識や用語、先哲の思想の内容を理解しているか。 西洋および東洋の代表的な思想家や思想について、その背景や考え方を正確に理解しているかを評価する。また、原著や資料を読み取り、要点を把握する技能が身についているかを確認する。知識を単なる暗記にとどめず、思想の意味を理解しているかを重視する。	倫理的な問いに対して、先哲の思想を手がかりにしながら、自分の考えを論理的に形成し、表現しているか。 異なる思想や立場を比較・検討し、それらを踏まえて自分なりの判断を行っているかを評価する。あわせて、理由や具体例を示しながら、自分の考えを文章で的確に表現できているかを重視する。結論の内容そのものではなく、考える過程や論理の一貫性を評価の対象とする。	倫理的な課題に関心をもち、主体的に問いを立てながら学習に取り組んでいるか。 答えが一つに定まらない問題に対しても、自ら考え続けようとする姿勢が見られるかを評価する。また、他者の意見を尊重し、対話や記述活動を通して自分の考えを深めようとしているか、倫理的な問題を自分自身や現代社会の課題と結びつけて考えようとしているかを重視する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	倫理とは何か	1倫理とは何を学ぶ教科か？――「問いとしての倫理」／ソクラテス 2思想を読むとはどういうことか――原著に触れる意味／プラトン	a 倫理を「問い」として捉えようとしている b 思想を結論ではなく思考の過程として理解している c 自分の考えを文章で表現しようとしている	小テスト	レポート課題 小テスト	提出物
	自己とは何か	3我思う、ゆえに我あり――近代的自我の誕生／デカルト 4経験から生まれる自己――心は白紙か？／ロック 5自我は束にすぎない――自己懐疑の徹底／ヒューム 6無我という考え――「自分」は固定的か／原始仏教 7縁起と自己――関係の中の私／大乗仏教 8主体としての自己――責任を負うとは／カント 9実存としての自己――選択と不安／サルトル	a 各思想家の自己観を理解している b 異なる自己理解を比較しながら考察している c 自己や生き方に関する考えを論理的に記述している			
	人間と社会	10 人は社会的動物である／アリストテレス 11 利己心から社会は生まれるか／ホッブズ 12 自由と権利の根拠／ロック 13 一般意志とは何か／ルソー 14 礼とは何か――人間関係の秩序／孔子 15 性善説――人は本来善か／孟子 16 性悪説――善は努力で身につく／荀子 17 無為自然の人間観／老子・荘子	a 社会に関する思想の基本的内容を理解している b 社会や人間関係の問題を多角的に考えている c 他者の意見を踏まえて自分の考えを深めている			

2	善悪・道徳	18 徳とは何か――中庸の思想／アリストテレス 19 快楽主義は利己的か／エピクロス 20 義務としての道徳／カント 21 結果で判断する倫理／功利主義（ベンサム・J.S.ミル） 22 共感と道徳感情／ヒューム 23 仏教倫理――慈悲と不殺生／仏教 24 武士道と倫理／新渡戸稲造 25 正しさは文化で変わるか／文化相対主義	a 善悪に関する思想や用語を理解している b 異なる倫理理論を比較しながら判断している c 自分の価値判断を根拠とともに表現している	小テスト	レポート 課題 小テスト	提出物
	自由・責任	26 自由意志は存在するか／アウグスティヌス 27 予定説と自由／ルター・カルヴァン 28 自由とは何からの自由か／バーリン 29 実存的自由――選ばないことも選択／サルトル 30 因果と自由／スピノザ 31 空と自由／龍樹	a 自由に関する思想の違いを理解している b 自由と責任の関係を自分なりに捉えている c 抽象的な概念を具体例と結びつけて説明している			
	生・死・幸福	32 幸福とは何か／アリストテレス 33 生の意味を問う／フランクル 34 死をどう捉えるか／エピクロス 35 無常観と死生観／仏教 36 親鸞の他力思想／親鸞	a 幸福や死生観に関する思想を理解している b 自分の生き方と結びつけて考えている c 自分の考えを一貫した文章で表現している			
3	現代社会と倫理	37 科学技術と人間／デカルト再考 38 生命倫理――生きる権利とは／功利主義・義務論 39 環境倫理／ハンス・ヨナス 40 正義とは何か／ロールズ 41 格差と公正／セン 42 情報社会と自己／ハイデガー 43 多文化共生／孔子・カント	a 現代的課題を思想と結びつけて理解している b 多様な価値観を踏まえて判断している c 一年間の学習を踏まえた考えを文章で表現している	小テスト	レポート 課題 小テスト	提出物

表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度